

岡崎市地域総合防災訓練実施計画

1 目 的

この訓練は、大規模地震対策特別措置法及び南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置に基づき、南海トラフ巨大地震等の大規模地震及び水害を想定した地域防災訓練を実施するもので、防災関係機関、ボランティア、自主防災組織、その他地域住民との協調体制及び市民の防災意識の高揚並びに災害対応力の向上を図ることを目的とする。

2 訓練日時

令和7年10月5日（日） 午前6時30分から9時まで

※ 一部日程が異なる訓練会場がある。

3 訓練会場

- (1) 住民参加地域訓練会場 21 会場（小学校）
- (2) 支所会場 7 会場（全支所）
- (3) 災害対策本部会場

4 訓練参加機関等

岡崎市、市内県関係機関、指定地方行政機関、指定公共機関、指定地方公共機関、自衛隊、自主防災組織、事業所、地域会場小中学生、その他の団体
計 97 機関（団体） 参加者 約 1 万 4 千人 想定

5 訓練想定

午前6時、駿河湾から四国沖に延びるプレート境界の海溝である「南海トラフ」でマグニチュード9.1、市内における最大震度7の地震が発生し、市は第3非常配備体制を執った。また、市内各地では家屋の倒壊、火災の発生、道路、橋梁の他交通機関、電気、通信、ガス、水道等に甚大な被害と多数の負傷者が発生した。

本市は、災害対策本部員会議で決定した事項を実施するとともに防災関係各機関と共に災害応急活動を開始する。

6 主な訓練項目

①安否確認訓練 ②シェイクアウト訓練 ③本部員会議運営訓練 ④情報伝達訓練 ⑤防災関係機関の連携・参加訓練 ⑥市職員非常招集連絡訓練 ⑦愛知県災害対策本部西三河方面本部派遣職員訓練 ⑧水防訓練 ⑨防災緊

急メール送受信訓練 ⑩応急危険度判定・被災宅地危険度判定訓練 ⑪救援物資受入れ及び搬送訓練 ⑫下水道災害対応トイレ組立訓練 ⑬炊き出し訓練 ⑭ファーストミッションボックスを用いた避難所開設訓練 ⑮避難所運営委員会設置訓練 ⑯避難者健康チェック訓練 ⑰住民による避難所自主運営訓練 ⑱プライベート空間設置訓練 ⑲食品衛生対策訓練 ⑳外国語通訳訓練 ㉑外国人・障がい者（視覚・ろうあ・難聴・中途失聴者）対応訓練 ㉒防災関係機関緊急通信訓練 ㉓現地偵察訓練 ㉔地域防災拠点通信訓練 ㉕避難所ペット受入れ訓練 ㉖土砂災害訓練 ㉗段ボールベッド組立訓練 ㉘特設公衆電話設置訓練 ㉙被害状況報告訓練

7 国及び県が行う防災訓練への参加

この総合防災訓練は、中央防災会議の主唱による「総合防災訓練」及び愛知県防災会議の主唱による「県民総ぐるみ防災訓練」と連携を保ち実施する。

8 訓練の中止等

- (1) 大雨・洪水等の警報が発表された場合
- (2) 洪水等で訓練会場が使用不能の場合
- (3) 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合
- (4) その他訓練の実施が困難と認められる事案が発生した場合
- (5) 地震発生時又は降雨の場合には、中止又は訓練内容の変更を協議する。
- (6) 訓練中止は、午前 5 時 30 分までに決定する。

※テレホンサービスでのお知らせ 050-5433-9166

9 その他

訓練実施に係る詳細については、実施要領による。